

令和5年11月24日

都道府県臨床（衛生）検査技師会 会長 各位

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会  
代表理事 会長 宮島 喜文  
(公印省略)

「施設実態調査」並びに「会員意識調査」実施への協力について（周知のお願い）

拝啓 貴会には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当会では臨床検査技師を取り巻く社会情勢並びに現状を、今後の日臨技事業活動の参考資料とするため、標題調査を2年に1回実施しております。本調査については、都道府県技師会並びに会員の皆様に多大なご協力をいただいておりますことを改めて感謝申し上げます。

この度、令和5年度の標題調査を下記のとおり実施いたします。本調査はWebを活用した回答方式となっておりますが、前回（令和3年度）の回答率は、施設実態調査が50.7%、会員意識調査は23.8%と著しく低い結果でした。調査結果が今後の当会の政策要望の基礎となるため、ぜひ皆様のご協力をお願い申し上げます。

つきましては、業務ご多忙のところ誠に恐縮とは存じますが調査の趣旨をご理解のうえ、会員への一斉メールや会誌など、調査協力の周知について、よろしくごお願い申し上げます。参考として、施設実態調査と会員意識調査の調査票を同封いたします。また、「会員意識調査」の会員様向けの案内ポスターもお送りしますので、回収率向上のため、ご活用をお願いいたします。

本調査につき、日臨技のホームページでは11月29日にバナーが設置され、回答が可能となります。

今後は、日臨技会員が1名以上所属している施設の検査部門責任者に対し、令和5年11月28日付で協力の依頼文書を発送し、11月29日に会員へ一斉メール送信を予定しております。

なお、この調査結果については報告書として当会のホームページに掲載いたしますが、回答された個々の施設の実態を公表するものではありませんので、念のため申し添えます。

敬具

記

1. 調査の種類とご記入者

1) 施設実態調査（令和5年11月20日現在、日臨技会員が1名以上所属している施設が対象）

施設実態調査は、臨床検査（部、科、室）責任者又は、臨床検査に関連する担当者がご回答ください。

2) 会員意識調査（令和5年11月20日現在において、日臨技の会員である方が対象）

会員意識調査は、貴施設の当会会員全員にご回答いただくようご連絡をお願い申し上げます。

2. 調査ご回答期間 令和5年11月29日（水）から令和6年1月17日（水）まで

3. ご回答方法

日臨技ホームページ（[www.jamt.or.jp](http://www.jamt.or.jp)）のトップページ「施設実態調査・会員意識調査」のバナーからの回答ページ、または、スマートフォンから次の二次元バーコードからのご回答も可能です。

以上



「施設実態調査の二次元バーコード」



「会員意識調査の二次元バーコード」

本件に関する問合せ先

〒143-0016 東京都大田区大森北4-10-7

TEL 03-3768-4722 FAX 03-3768-6722

Mail : [jamt@jamt.or.jp](mailto:jamt@jamt.or.jp)

担当専務理事 深澤恵治 事務局 板橋匠美

日臨技 令和5年度

# 「会員意識調査」

会員の皆様のご協力をお願いいたします



「会員意識調査のQRコード」

または、日臨技ホームページ ([www.jamt.or.jp](http://www.jamt.or.jp)) のバナーから



皆様のご協力が  
臨床検査技師の力になります

調査期間：令和5年11月29日（水）から令和6年1月17日（水）まで